――空を飛んで
平野を駆けて
地下の流れをつたって…
世界中から
見えるのかい？シシィ
ええみえるわよ
だれかがオオカミの姿でいま小川をこえたわ
すごい！
やってくるわ
……くるわ
みんなが？
だれもみんなくるの？
シシィ！シシィ？
もう…いいでしょ
じゃましないでわたしねむって好きなとこに飛んでいくんだから……
万聖節だ！

——みんながやってくるよ あつまるよ
明日は〝万聖節の宵祭〟だ…
集会

なにつっ立ってるのよ！ティモシーのチビ！いそがしいのに！
きれいなつめだねエレンねえさん
あっちいって水をぶっかけるわよ
どけどけ！ウロウロするな！うすのろ！
……！
たいへんたいへん！
手がいくつあっても足りないわ！
バタン
それをあそこへ！
これをそっちへ！
集会よ！
みんながくる！
ダン
そらティモシー！こいつをみがけ！
お客の寝所だぴっかぴかにしろよ！
これ大きいね？エナー伯父さんの眠る箱？ねとうさん…
うるさいチビ

万聖節だ
宵祭だよ
みんながくるよ!
ティモシー
毒キノコ
とってきて
おくれ!
フワ
やあ…クモ
いたね
こんばんは…
ぼくの友だち
おみやげの
羽虫だよ
家は集会の
したくで
たいへんさ
……
あの街の
人たちはもう
ねむってるね…
家で
ひらかれる
集会の
ことなんて
しらない
んだよ
ねえ…クモ
ぼくは一家の
できそこない
なんだ…
ぼくは
かわりもの
なんだ…
…ぼくは
かたみが
せまいんだ…

かあさんが
逆祈禱を
ささげ
とうさんが
黒ミサを
読んだ
地下の
礼拝堂には
子どもたちが
あつまった
シシィはべつだ
シシィは2階の
ベッドでねているから
だけど
ねむってるのは
体だけで
シシィは
風に化けて
ここに
きてる
どこからか
のぞいてる
だれの目に
はいってる
のかな？
…おねがいです
…おねがいです
黒い悪魔
ぼくは
病気ばかりしてます
ぼくを強くしてください
肩に翼をください
役に立ちたいんです
兄弟たちとおなじように——
ミシャーッ

いらっしゃい!
まあ! ウィリアムズ!
ようよう! こんばんは!
ようこそ フルルダ! ヘルガ!
ヴィヴィアン!
こんばんは! おひさしゅう!
こんばんは!
長旅 おつかれさま!
アジアから 飛んできたのかい?
さあさあ!
ザワ ザワ ザワ
やあ! やあ!
たしか おまえは ティモシー だったな?
ええ?
いい子に なったな!
いい子だ
ティモシー ジェイスン 伯父さんだよ
ようこそ こちらへ さ

さあ
くつろいで！
お茶をどうぞ！
この人数じゃ
トリカブトが
足りないわ！
まあ！
モルギアーナ
伯母さんったら！
うちの兄弟は
みんな利口者よ！
町で
葬儀屋を
やってるの！
エレンは
美容師よ
ツメと髪を
あつめてるの

もちろん
ティモシーは
なにも
できないけどね
！
あの子は
血がきらい
なのよ！

それに
暗いとこが
こわいん
だって！
クスクス
……

なーに
まだ子ども
だからさ
いまに
おぼえるよ
あの子も！
そうだよ

むりじいは
子どもに禁物だわ
体を弱く
しただけだった
…あたしが
悪かったんだよ

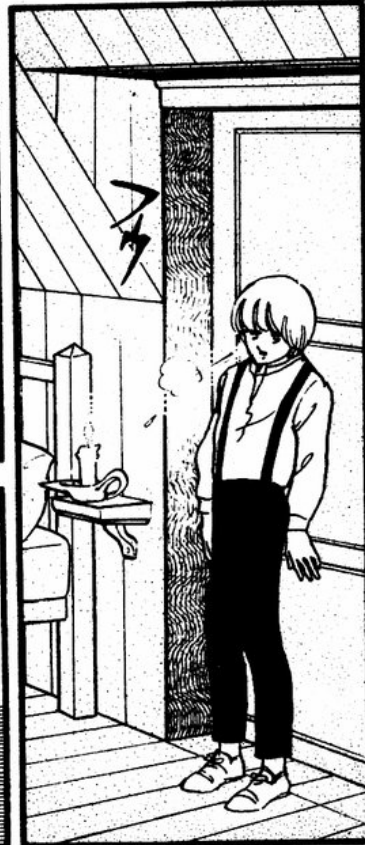
バサ
あ!
エナー伯父さんだ
伯父さん!!
よう
ティモシー!
元気か?
そら
おまえも空を
飛んでみろ!
飛べるはずだぞ!
わ……!

どうした!
翼をつかえ
おまえも翼を
もっている
はずだ
ポーン
そら
飛べ!
翼だ!
伯父さ…
翼だ!
あ…
あ……!
風のように
体が軽い!
幻の翼が
ぼくの肩に
生まれる!
ああ
これは!
これは!

…どうだった？
飛んだ気分は？
はあはあ
伯父さん！
伯父さん！
エナー
伯父さん！
よしよし
よかったな
よかった…
シーッ
じきに
夜明けだよ
夕方まで
ひとねいり
しようよ
さあ地下室へ
どうぞ
どうぞ
そら朝の陽が
さすよ——
おやすみ
……

フッ

飛行ってつかれるんだな
でもすばらしかった

いつかエナー伯父さんの魔法の手助けをかりずにじぶんで飛べるようになりたい…

闇が好きになれるようにもしたい…
闇の中だと失敗しても人間に笑われないもの
人間たちは暗いとこではなにも見えないから

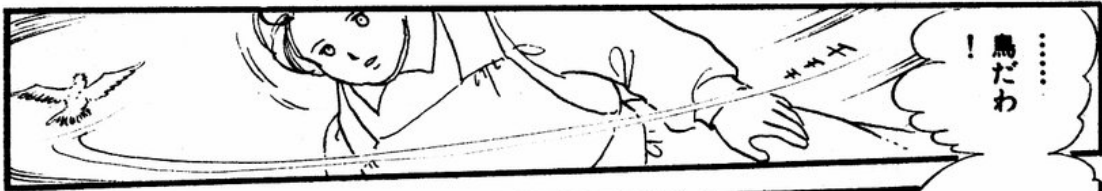
たくさんのことができるようになりたい……
みんなからバカにされないように…
毒キノコも酒も平気になりたい……そして…

日没だ！
日没だ！
さあ！饗宴のはじまりだ！
パパッ
さあ輪にはいっとくれ！
ひさびさの集会だ！
今夜は万聖節の宵祭だよ！
わしらのまつりをたのしもうじゃないか！

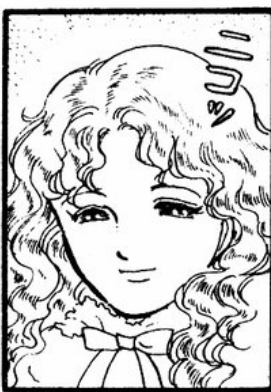
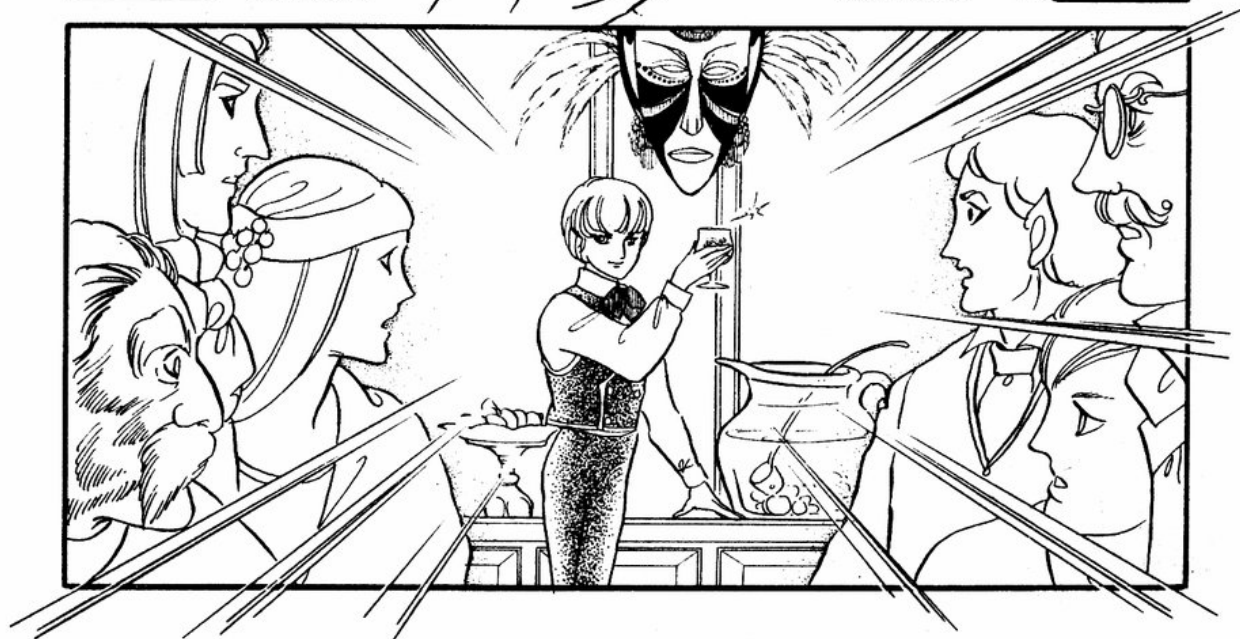
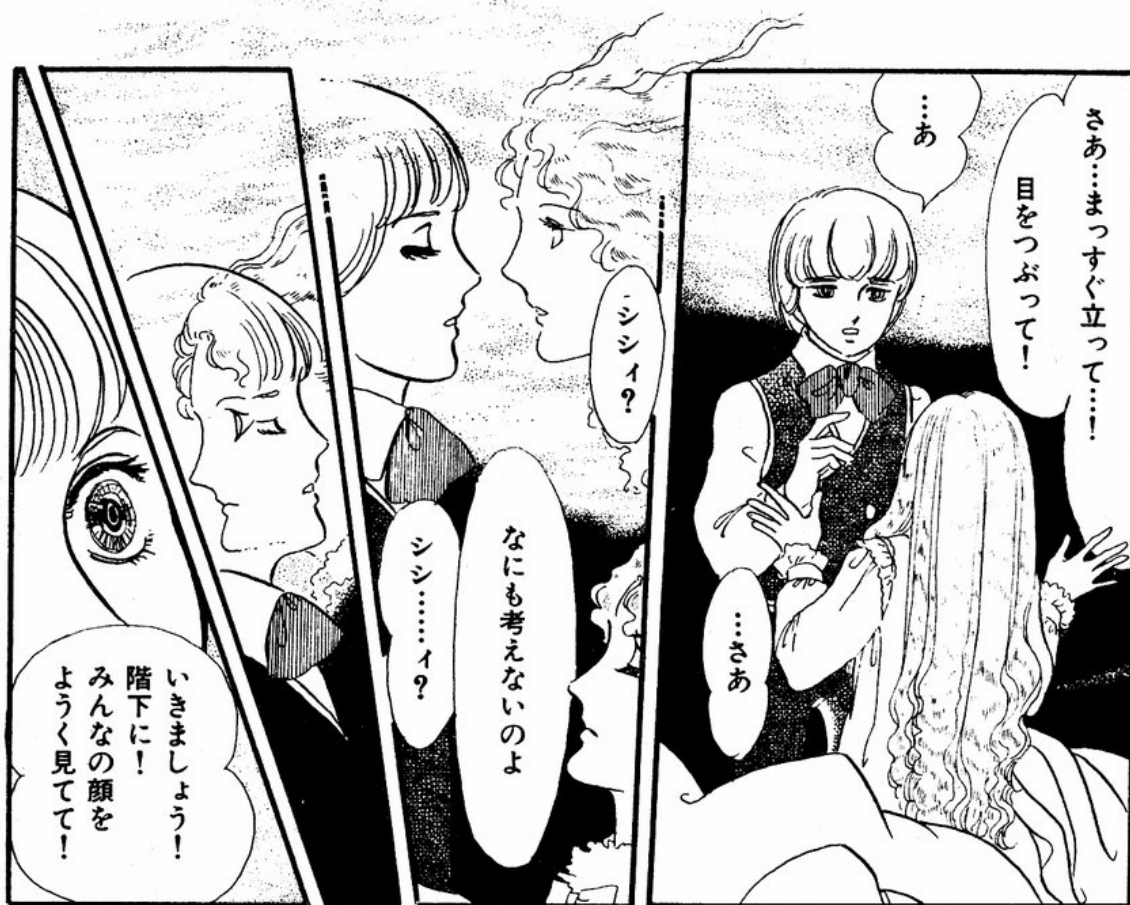
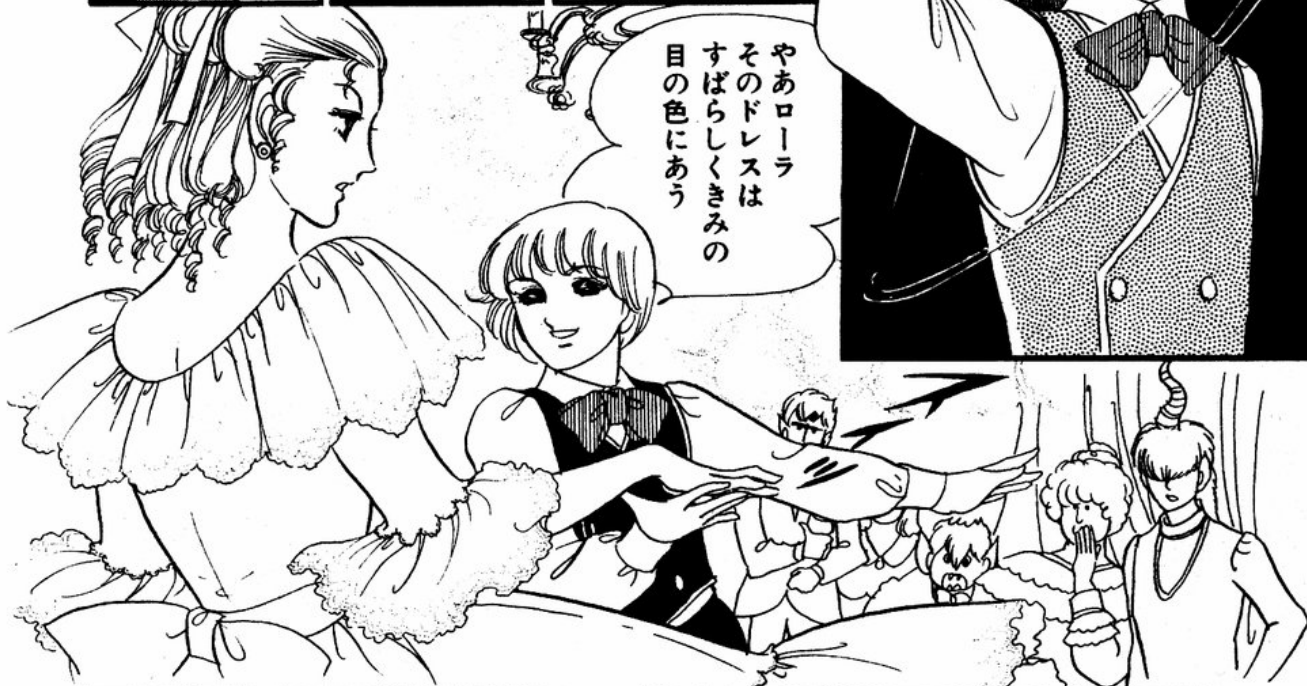
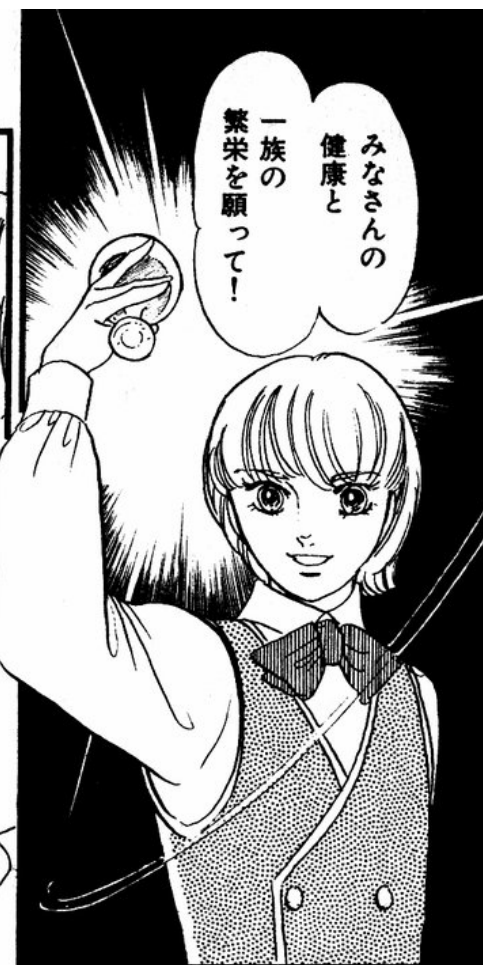
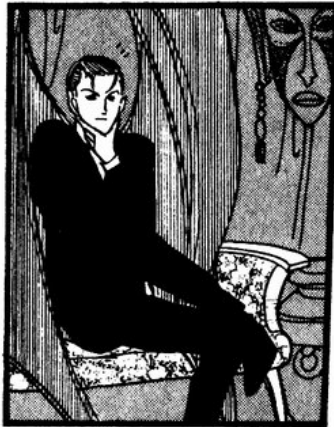
おくれたな!
ようこそ!
ヨーロッパからきたのかい!
はじまったばかりさ!
さあさあ!
チロッ
ワッ ネズミ
ティモシー お客のコートをかけて! さっさと!
ネズミがなんなの? この子は!
まあ まてまて
わしはこいつをしっとるぞ!
…姪のリーバーだ!
ホホホホホ
ようこそリーバー ストラウター!
いつも美しいね!
ホホ…
ティモシー! 台所を手伝っておくれ
う…うん

あれをはこんでティモシー
これを手伝って
はい
そらはやく
うん
ガタガタガタガタ
だあれ？窓の外でだれか泣いてるのかい？
墓場の木々が鳴く声がする
ティモシーお湯はわいたの？

シシィ……
カチャ
…シシィ
いまどこに
いるんだい？
………
い…ま
…ね
インペリアル
渓谷に
いるの…
きれいな
夕陽…
…あたし
百姓の
おかみさんの
体にはいってるの……
湖の
ほとりの家
この人
ぼんやりと
夫の帰りを
まっている
ところよ…

それで――?
近くの沼で硫黄が燃えているわ
いやな臭いよ
歩いて!
沼にむかうのよ!
どうするんだい?
あたしこの女の生き方変えてやるの
そら立って!
フフ
この女はあたしのあやつり人形よ
……鳥だわ!
あたし急に鳥に乗りかわったわ!
硫黄が燃えてる!
その中に落ちたわ!
落ちたわ!
溶岩の中に!
さあ飛んで!
わたし鳥になって家へ帰るわ!
女の人は!?

ガタン
ガタン
……!
ただいま!
ニコッ
下で集会がはじまってるんだ……
どうしたの?なのになぜ2階にきてるの?
わたしになにか聞きたいことがあるのね?にいさん
……
ぼくはなんにもできないから…なにか…みんなを
感心させるようなことをしたいんだ
そうすればみんな仲間にいれてくれると思うんだ…
なにをしたら…
ああ…いいわ
ティモシーにいさん

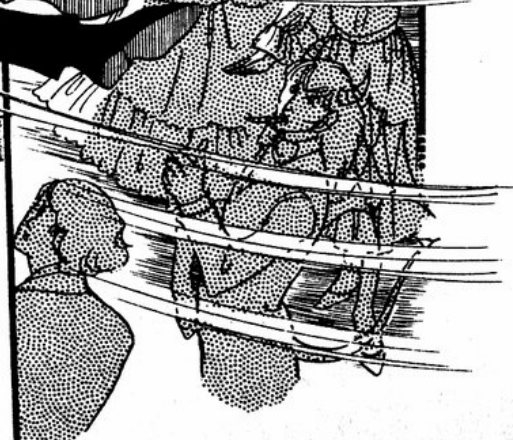
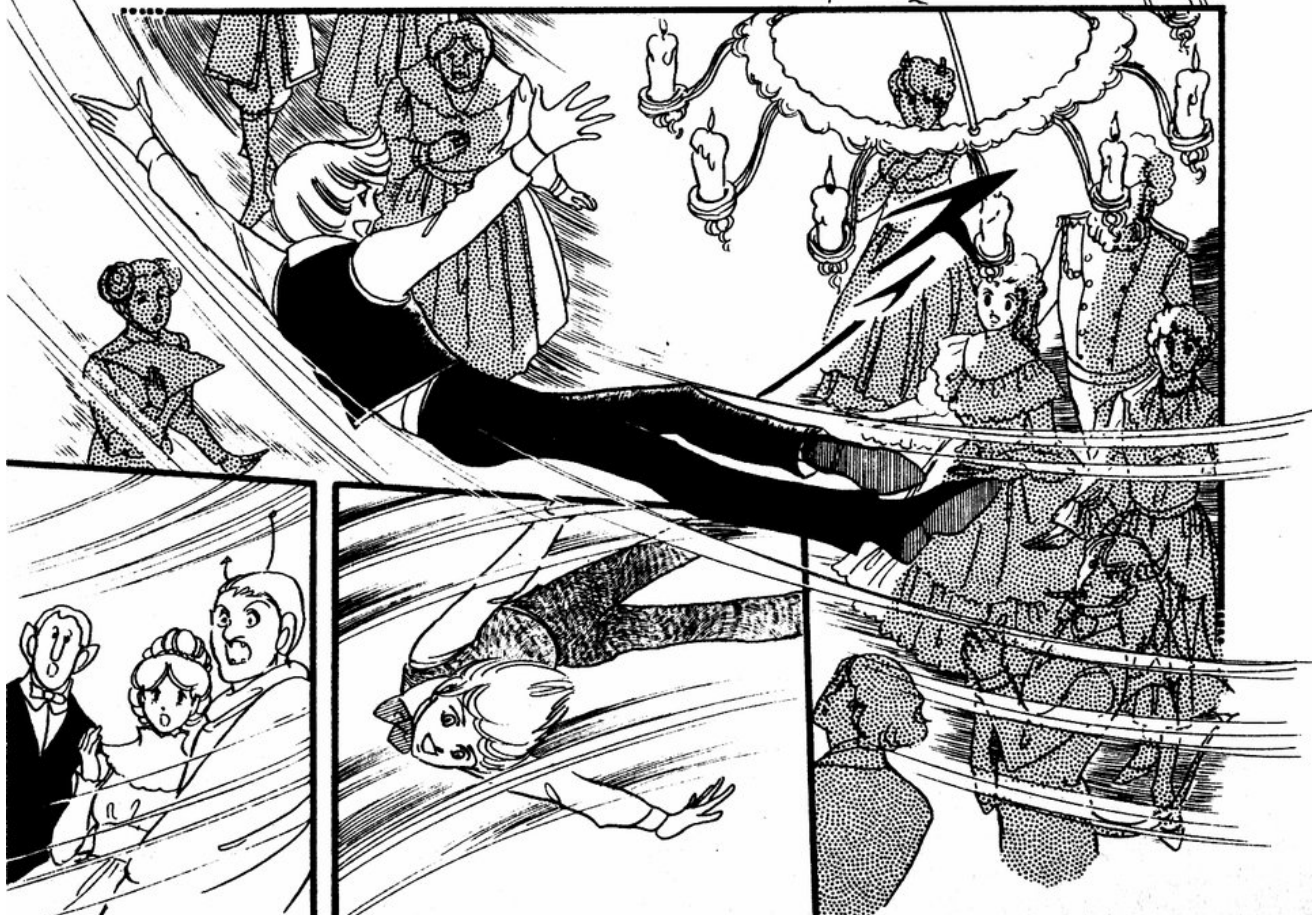
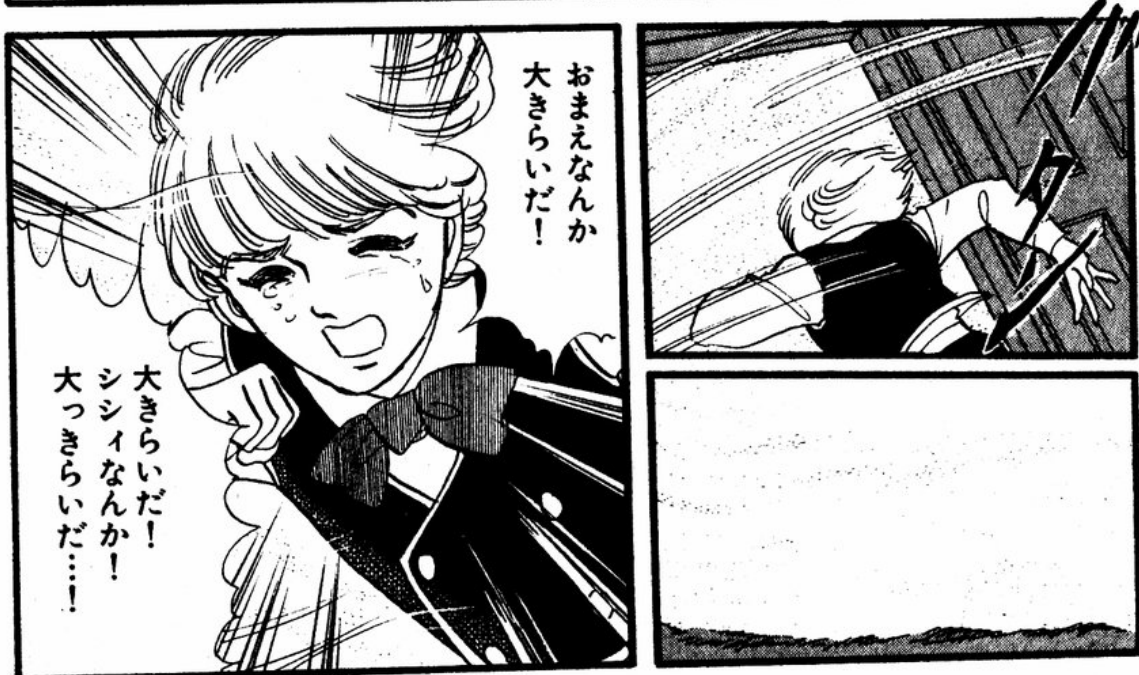
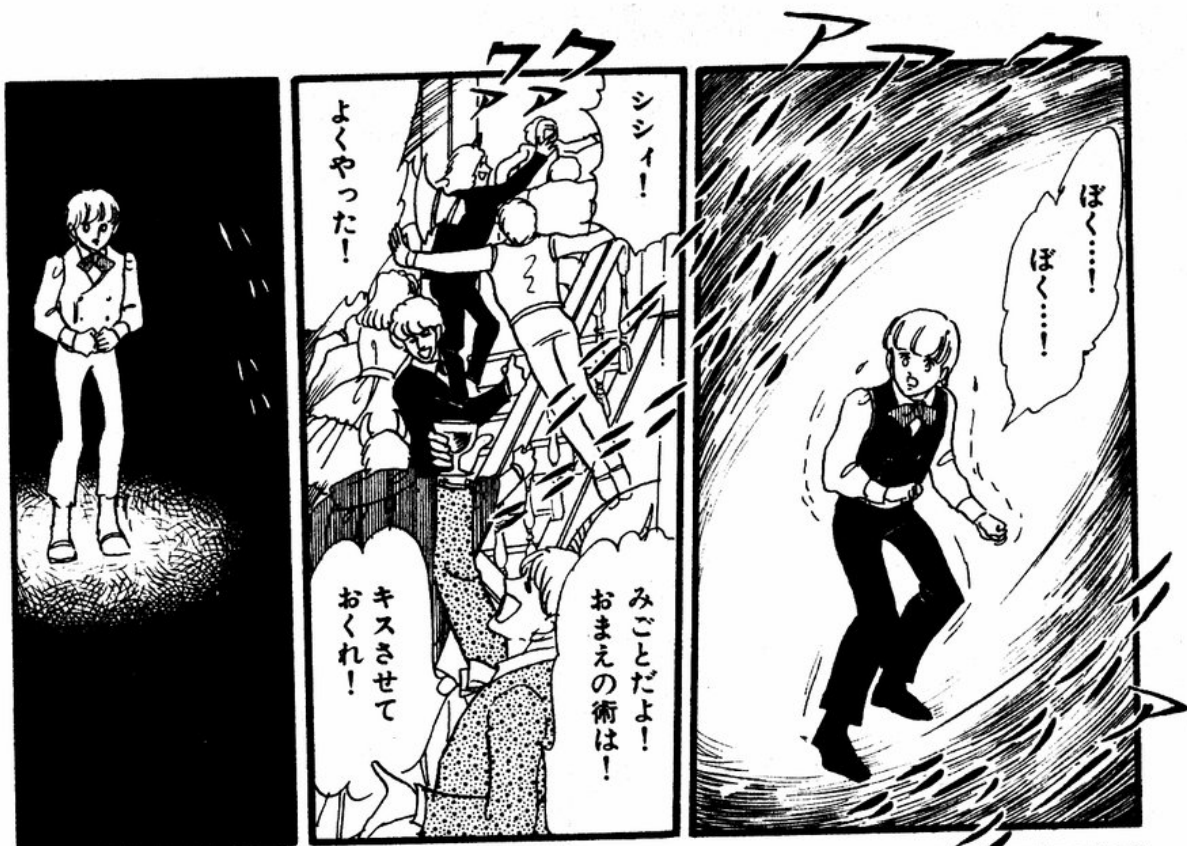
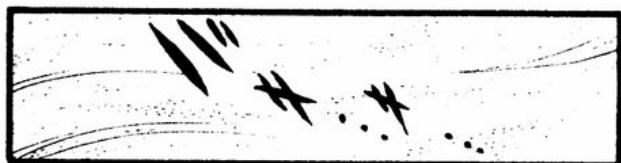
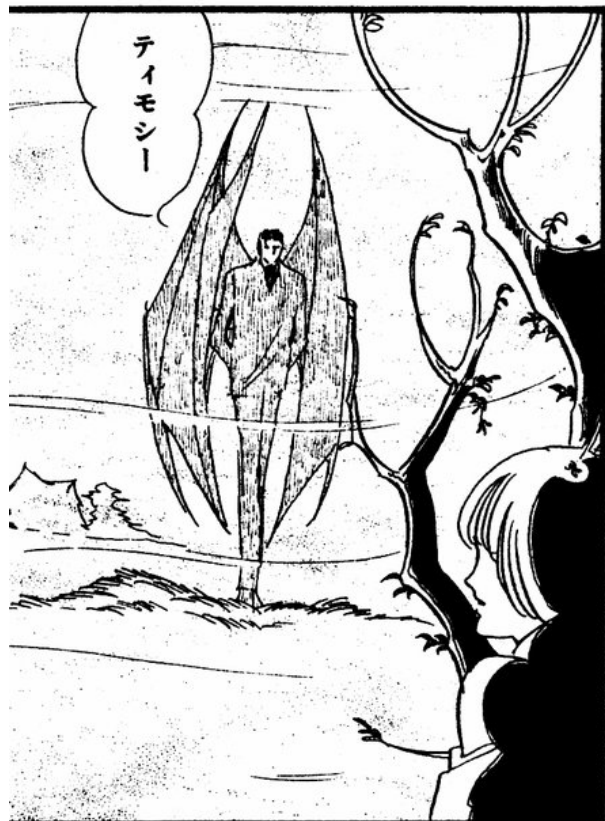
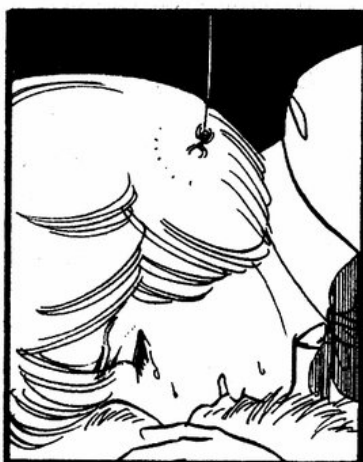
さあ…まっすぐ立って…!
目をつぶって!
…あ
…さあ
シシィ?
なにも考えないのよ
シシ……ィ?
いきましょう! 階下に! みんなの顔をようく見てて!

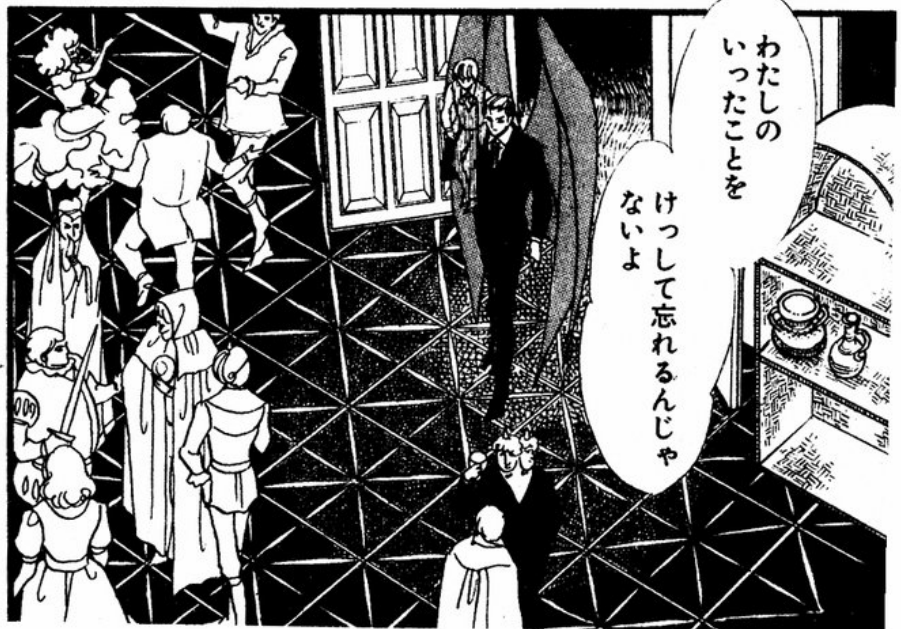
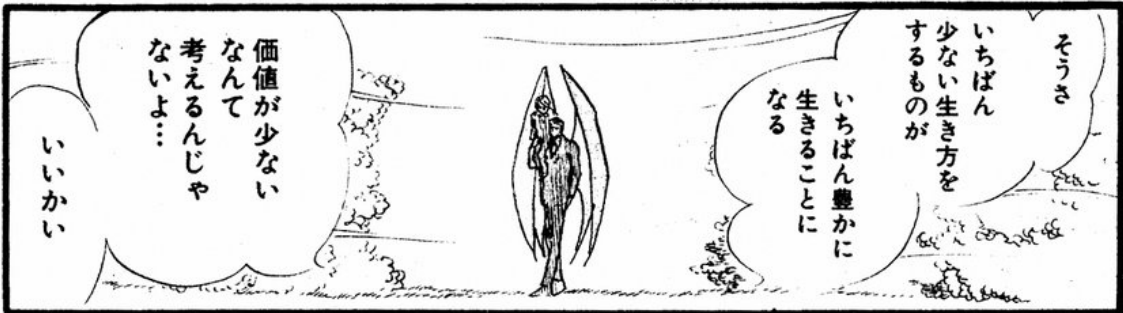
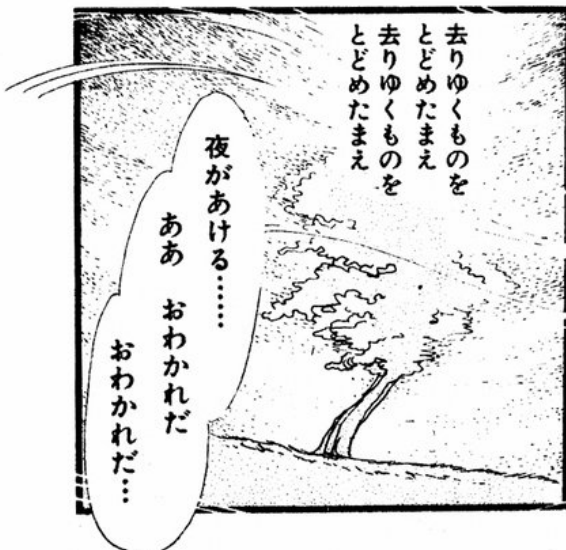
みなさんの
健康と
一族の
繁栄を願って!
やあローラ
そのドレスは
すばらしくきみの
目の色にあう
街では男たちが
みんなきみに夢中だろう!
ぼくは弟として
鼻がたかいな!
…とてもきれいだ…
最高だよ!

みてください！
みてください
エナー伯父さん！
ぼくは
飛べるように
なったんです！
ほら！

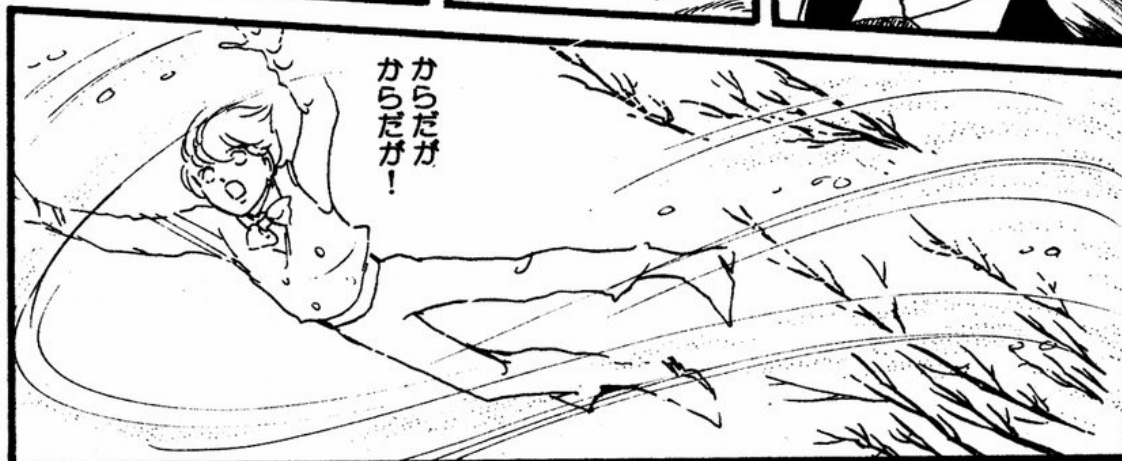
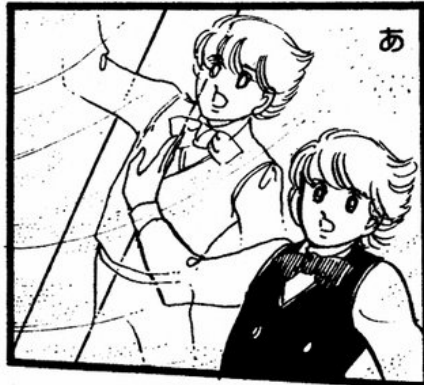
おやめ…！
ティモシー！
みてて
かあさん！
ヒュン
スゥ
わあぁー

これ
シシィです！
シシィが
やったんです！
ぼくじゃ
ないんです！
ぼくは2階に
いるはずなんです
シシィの部屋に！
シシィは…
ぼく…

アァァー
ぼく……！
ぼく……！
ワァァ
シシィ！
よくやった！
みごとだよ！
おまえの術は！
キスさせて
おくれ！
ガタン
おまえなんか
大きらいだ！
大きらいだ！
シシィなんか！
大っきらいだ……！

アグ
くすぐったい…
くすぐったいよ!
フフ…
おやめ…
おやめよ
……
ティモシー

おこるんじゃないよ…
だれでもそれぞれの
生き方というものがある
おまえにだってね
この世は
われわれにとって
死んでいる……
いたるところで
死んでいる
そうさ
いちばん
少ない生き方を
するものが
いちばん豊かに
生きることに
なる
価値が少ない
なんて
考えるんじゃ
ないよ…
いいかい
わたしの
いったことを
けっして忘れるんじゃ
ないよ
おじさん……

カ　ー　ン
遠くの街の
鐘が鳴る…
夜が明ける！
カ　ー　ン……
ぬれた闇は
去りゆく
青い月は
おぼろに
消えゆく
すずかなる
時々よ
夜の闇よ
……
われらを
まもりたまえ
影に地に
ひそめたまえ
しらない古い
歌なのに……
シシィ
おまえなの？
ありがとう
もうきみを
怒ってないよ
みんなと
歌わせてくれて
ありがとう…
去りゆくものを
とどめたまえ
去りゆくものを
とどめたまえ
夜があける……
ああ　おわかれだ
おわかれだ…

さようなら！たのしかったよ！
こんなにたのしかったことはなん年ぶりだろう！
短い一夜だったよ！
さようなら！つぎは30年後にセーレムだ！
みんな元気で！
さようなら！さようなら！
セーレムで会おう！
さようなら！
セーレム……ぼくはそれまで生きていられるだろうか？
あ
からだがからだが！

おや
ティモシー
さようなら
さようなら
元気でな
あばァよ
パタン
パタン

そうじは
あとにおし
ローラ
夕方まで
ひとねむり
しようよ…
さあ
みんなも
……青い死の影…
ティモシー
おやすみ……
おまえを愛してるよ
すこしぐらい
かわってたって…
やはりかわいい
息子だよ…
…かあさん
いつか…もし
おまえが遠くに
いってしまってもね
…愛してるよ
…おまえが
死んだら
骨を丘にうずめて
だれにも手を
つけさせたり
しないからね…ぼうや

そして
万聖節の宵祭(ハローイン)には
かあさんは
きっとやってきて
おまえが安らかに
ねむれるように
気をつけてあげるよ